

「剛志学府」だより

回 覧

第23号 R 7. 2. 26



ー 剛志学府連携協議会から ー

今年度最後の「剛志学府」境西中学校区連携協議会が1/31（金）に開催されました

1、報告

伊勢崎市学校運営協議会連絡会議より

1月15日（水）に宮郷公民館にて、各地区学校運営協議会の代表が集まる連絡会議がありました。本校からは中島会長様と、梅堀校長先生が出席されました。伊勢崎市は現在、市が指定した中学校区に一つの学校において、運営協議会を行っています。各学校とも、それぞれ特色ある取組を行っており、本校でも取り入れられることがあるかもしれません。他校の取組をアイデアの一つとして、境西中でも役立てていけたら良いと思います。

この学校運営協議会は、学校の応援団として、学校だけでは解決できない事を、委員の皆様の意見を伺いながら解決していくというものです。

『チーム剛志』として、地域と学校が連携していくことの大切さを感じます。



2、協議〈議長：中島会長〉

（1）本年度の中学校の成果と課題

「笑顔あふれ活力ある生徒の育成」に向けて
学校目標

今年度は”自律（自分のことは自分で考え、判断、行動する）と、共生（他者を思いやる気持ち、認め合うこと）”をスローガンとして取り組んできた。

- ・さまざまな学校行事を体験することで、子供達が成長できた。
- ・生徒会選挙、駅伝メンバーに立候補する生徒が、全校生徒の約1割もいた。競い合って成長していく姿が見られた。
- ・伊勢崎市主催「イングリッシュキャンプ」、「科学のジュニア甲子園」に参加した生徒が、文化祭で活動報告をした。先輩の姿が後輩達の意欲につながり、来年度に向けて動き出している。子供達の自主性が、生徒同志の活躍の姿で広がっていくのを感じた。



生徒会選挙 立合演説会（9月）



駅伝大会 壮行会（10月）



「科学のジュニア甲子園」
事前研修（7月）

- ・現在校則という名称は使わず、「私たちの心得」として、細かく規則を作っていないが、何か問題があったときは、その都度臨機応変に生徒と一緒に見直しをしている。
- ・問題行動やいじめなど、長引いて解決していないものはない。早期対応を心がけ、毎月の生活アンケートや、西中ノートの活用、担任だけでなく、養護教諭や部活動顧問など、職員全体で子供達を見守る体制である。
- ・教師はグループごとに検証しながら授業を行っている。また、学期ごとに生徒から授業についてのアンケートをとり、常に子供を意識しながら授業を行っている。しかしながら個人差もあるので、今後も丁寧に指導を続けていく。
- ・昨年度は自転車の一時的停止無視による衝突事故が、年間5件あった。今年度、自転車点検をまめにおこない、地面に必ず足が着くよう、サドルを適正な高さに合わせる指導をしたところ、事故発生件数は現在0件である。



体育安全委員会による
下校指導（12月）

(2) 次年度の方向性

- ・学校目標は、継続して「笑顔あふれ活力ある生徒の育成」を目指す。
- ・地域人材と協働しながら、食育を含めた地場産食材を活用した弁当の日、フードドライブ活動の実施。
- ・小さい学校だからこそ、何事も自分事としてとらえやすく、また、一人一人が注目される頻度が高いので、体験活動を多く取り組ませ、子供達の自己肯定感を上げていきたい。
- ・境西中では、これまでSDGSの観点から「環境問題」について積極的に取り組んできたが、「多文化共生」など、外国人の方が多く暮らす伊勢崎市の特色等も考えた内容の見直しを検討していきたい。

令和7年度 部活動について

現在の活動状況、今後の生徒数や教員数の減少を踏まえて、
サッカー部は、「拠点校部活動制」を導入します。



過日、サッカー部は保護者会を開き、この制度を用いた活動についての賛同を得ました。平日は本校で練習を行い、土・日は拠点校である境南中で行います。これまでも、合同部活動として、境南中で練習を行っていたので、生徒はこれまでと変わらない活動ができる予定です。

3、剛志学府の取組について〈議長：町田公民館館長〉

(1) 本年度の成果と課題

子供向け 公民館主催事業	令和6年度	・夏休みに「小学生夏休みポスター制作教室」、「花結び教室」を開いた。西中美術部有志の生徒が、アシスタントボランティアとして、参加してくれた。 ・住民交流会では、小学生1名、中学生3名が放送係として活躍してくれた。 ・小・中ジャージ、制服リサイクル事業では、151点のご寄付をいただき、約半数をお持ち帰りいただいた。 ・「米寿・喜寿祝賀行事」では、剛志小5・6年生が対象のお年寄りにお祝いメッセージを書いてくれ、非常に喜んでもらった。 ・公民館ロビーには、西中生の絵画や習字などが、約3ヶ月ごとに入れ替えて展示され、来館者に好評である。 ・公民館、中学校、小学校でそれぞれフードドライブ活動を行い、今年度は食品のみご寄付をいただいた。
		

(2) 次年度の方向性

- ・公民館に来館してくる方にとっても好評であり、地域と学校のつながりを感じられるので、来年度は小学校の児童作品も展示できたら良いと思う。
- ・運営協議会で出た提案が実現できるよう、公民館は「実行部隊」としての役割を果たしていきたい。

4、その他



「1・2年生 校内書き初め大会」 運営協議会委員の皆様へ、審査をしていただきました！！

学校運営協議会の方々からの応援があつて、境西中はより良くなっています。生徒達にも、さらに運営協議会の方々を身近に感じてもらうため、今年度も書き初め大会の審査をしていただきました。

3/10(月)に、卒業を控えた3年生と地域の皆様とで、御嶽山のクリーン作戦を今年度も行います。チームワークが良く、いつも他者のために、積極的に行動してくれた3年生です。地域のために、精一杯活躍してくれると思います。

運営委員の皆様には、子ども達のためにご協力いただきありがとうございました。これからも、それぞれのお立場からたくさんのご意見をいただき、剛志小と境西中の子ども達を支え、お力添えをいただけますよう、よろしくお願いいたします。

一年間、ありがとうございました！

書き初め大会 入賞者

☆金賞(運営協議会会長賞)

1A 田島 優衣 2A 半田 慧

☆銀賞

1A 中山 寧々 1B 福田 陽菜
2A 栗原 吾武 2B 檜田 快斗

☆銅賞

1A 菅野 彩羽 1B 長谷川 涼
2A 鐘ヶ江 アスカ 2B 内田 創大